

報道関係各位

2018年5月31日
学校法人 東京国際大学

～ TIU×川越 産学連携イノベーション 第2弾 ～

川越から世界へ「クラフトビール」ブランドを構築したコエドブルワリーに 東京国際大学 商学部生が挑みます！

コエドブルワリー代表取締役 朝霧重治氏による講演会 <取材のご案内>

日時：2018年6月6日（水） 14:50～16:20

会場：東京国際大学 第1キャンパス（埼玉県川越市的場北 1-13-1）

学校法人東京国際大学(理事長・総長：倉田信靖)は、1965年に国際商科大学として創学しました。伝統ある商学部では、実習やフィールドスタディを通じて実践力を高めることを重視しています。

その一環として昨年から地元企業と連携し、商学部での学びを生かして企業の抱える課題を読み解き、その解決策を提言するという新たな試みを始めました。学生たちによる提言は、一年間の学びの集大成「商学部 演習大会」(11月に開催予定)で行われます。

今年、東京国際大学商学部がタッグを組む企業は「コエドブルワリー(代表取締役：朝霧重治)」と「イーグルバス(代表取締役：谷島賢)」。そのコエドブルワリーから朝霧代表取締役が来校、学生たちに“COEDOのGlocalブランディング”と題して講演いただきます。学生たちはこの講演を皮切りにコエドブルワリーに果敢に挑み、その課題発見と解決についての提言をめざします。

自身も商学部(一橋大学)出身で、川越から世界にCOEDOビールを発信する朝霧代表取締役と、グローバル人材の育成を掲げる東京国際大学の商学部生(3・4年生)たちとの熱い闘いを、ぜひご取材ください。

- ※ イーグルバスの谷島賢代表取締役社長の講演は、既に実施済みです。
- ※ 「商学部 演習大会」については日時が決まりましたら、改めてお知らせさせていただきます。

【コエドブルワリー (株式会社協同商事)】



元々は青果を取り扱う商社。1996年、地元川越の特産品「川越芋」に付随して派生する規格外のサツマイモを活用し、ビール生産を始める。「地ビールブーム」が衰退した後も、ドイツのマイスターによる確かな味と品質を武器に「クラフトビール」という新たな概念の創出、SNSなどによる広報活動の強化、海外アワード獲得による国内販路拡大、海外への輸出などの戦略を打ち出し、世界的にも注目を集めている。

Newsweek 日本版「世界が注目する日本の中小企業 100社」(2007年)などにも選出されている。

本件に関するお問合せ先

学校法人東京国際大学 企画広報1課 (担当：沖田、森山)
TEL：049-233-2681 FAX：049-232-3300 Email：kouhou@tiu.ac.jp

※ご取材いただける場合は、お手数ですが事前上記までご連絡をお願いいたします。